

平成26年 萩市議会12月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	5	佐々木 公 惠	12月8日午前
2	6	松 浦 俊 生	
3	24	諸 岡 皓 二	午後
4	8	森 田 哲 弘	
5	18	守 永 忠 世	
6	2	石 飛 孝 道	
7	19	斉 藤 眞 治	12月9日午前
8	14	大 村 赳 夫	
9	9	佐々木 武 夫	午後
10	7	美 原 喜 大	
11	1	五十嵐 仁 美	
12	11	西 中 忍	
13	12	波多野 勝	12月10日午前
14	13	椋 晶 雄	
15	16	中 野 伸	午後
16	23	宮 内 欣 二	
17	10	関 伸 久	

質問順位	1	質問者	佐々木 公 恵 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 動物愛護と生活環境保全について	1. 飼い主のいない猫（のら猫）の苦情に対する取り組みについて 2. 「地域猫活動」の推進について		
2. 高齢者の投票支援について	1. 高齢者の投票行為への対応について 2. 投票所の投票環境充実について		

質問順位	2	質問者	松浦俊生議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 防災体制について(土砂災害警戒区域等)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 萩市の土砂災害警戒区域について 2. 萩市の土砂災害特別警戒区域について 3. 自主防災組織の防災訓練実施状況について 		
2. 県立高校の再編整備計画について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 県立奈古高校の分校化について 2. 県立高校普通科の通学区域撤廃について 3. 萩市内の高校以外への進学状況について 		

質問順位	3	質問者	諸岡皓二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 観光行政について	1. NHK大河ドラマ「花燃ゆ」に対する市民の関心度は 2. 世界遺産に対する市民の関心度は		
2. 観光、環境行政について	1. おもてなしのトイレ体制について		
3. ストップ少子化 地方元気戦略について	1. 地方消滅「増田レポート」から今後の萩市の地域戦略について		

質問順位	4	質問者	森田哲弘 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩市東部災害の復旧工事について	1. 工事中の交通安全と工事車両で傷んだ道路補修について 2. 河川工事で出る河砂利と下流に蓄積された農地の表土の有効利用について		
2. 萩市における第一次産業の担い手対策について	1. 第一次産業と福祉（障がい者施設）との連携について		

質問順位	5	質問者	守永忠世議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 野生鳥獣の被害防止策等について	1. イノシシ、シカ、クマ、サル等による農作物への被害が多発しています。 今後、防止対策についてのお考えをおたずね致します。		
2. 土砂災害対策について	1. 山林等における砂防ダム、治山堰堤等の土砂取除き状況について		

質問順位	6	質問者	石飛孝道議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 高齢者対策について	<p>1. 高齢者が生き生きと日常生活を過ごす為に</p> <p>1) 高齢者の方々が交流会等々で利用される学校、保育園、公共施設等の洋式トイレ、スロープの普及率について</p> <p>2) 生涯現役社会づくり支援について</p> <p>2. 高齢者・独居老人緊急連絡システムの普及率について</p>		

質問順位	7	質問者	斉藤真治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 山陰道(益田～萩間)優先区間絞り込み調査への対応について	1. 優先区間絞り込み調査にかかる地域の意見聴取への対策は (意見聴取の方法と対象者への具体的な対策方針)		
2. 新萩市将来展望の進捗状況について (地方創生関連法案とまちづくり構想)	1. 新萩市将来展望作成の進捗状況は 2. 地方創生関連法案の成立の影響は		

質問順位	8	質問者	大村 起夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 世界遺産登録は実現しますか	<p>1. 世界遺産登録問題が、いよいよ指呼の間になってきました。</p> <p>10月21日(火)平成27年世界遺産シンポジウムが萩市民館で開催された。</p> <p>関係者の熱意と努力をよそに、見当ちがいの言説?が語られている。小さな遺構・大きな志、シリアルノミネーションということについての市民間の共通理解がいまだしの感があります。</p> <p>この機会に、シリアルノミネーションの具体的意味について、もっと詳しく、わかりやすく説明してみてもいいですか。</p>		
2. 地方創生の具体的な内容について何かつかんでいますか。	<p>1. 11月1日JAあぶらんど萩で自民党萩支部主催の政経セミナーが開催された。</p> <p>“地方創生待ったなし”の垂れ幕のもと代議士河村建夫さん、村岡嗣政知事などが出席された。</p> <p>その中で河村代議士は、地方創生統合本部長として挨拶し、(地方創生について)1年で1兆円、5年で5兆円ぐらいはやる。これからは、ローカルアベノミックスで動かしてゆくと述べました。</p> <p>この具体的内容について、市長さんは何かつかんでいますか、お伺いします。</p> <p>またローカルアベノミックスとおっしゃいますが、昨今、何でもかんでもアベノミックスという言葉で説明がされますが、ローカルアベノミックスという言葉は、市長さんはどのように理解されていますか、お伺いします。</p> <p>村岡知事さんは、山陰自動車道にかかるミッシングリンク萩・益田間の予定路線のことにふれ、ミッシングリンクの解消が必要だと述べられました。</p> <p>そして、先に催された山陰自動車道益田萩間整備促進期成同盟会の会議に於いても道路局のNさんが、皆さまのお力が必要だと述べられました。これは今日まで営営として運動を展開してきている期成同盟会に対して、さらなるボトムアップを求めたものでしょうか。それとも単なるエックスキューズなのでしょうか、市長さんの受けとめ方を伺</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>います。</p> <p>18年間の歳月が流れています。その間、総理大臣、官房長官等郷土から輩出しています。トップダウンの限界をボトムアップという言葉でカムフラージュしたものでしょうか、見解をうかがいます。</p>

質問順位	9	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 地域の社会福祉の相談窓口をなくさないよう。「須佐老人憩いの家」の継続、又それにかわる施設の提供利用について	1. 地域の福祉運営協議会で各支所にある6つの事務所を3つにする提案、協議がされていますが、相談窓口がなくなる地域での不安が広がっています。住民への利便性を損なわないよう十分な財政や人材面での支援はできないものでしょうか。		
2. 地域創生、地域づくりへの萩市の取り組みについて	1. 高齢者が生きがいを感じ住民も安心して暮らせる地域、女性活躍や若者が定住できる萩市を目指し 1) 支え合う地域づくり 2) 魅力ある地域づくり 3) 安心な地域づくり 4) 活力ある地域づくり についての今後の具体策があれば		
3. 再生可能エネルギー活用に向けての取り組み努力を	1. 公共施設の屋根に太陽光設置の取り組みを 2. 電気自動車（EV）の充電器取付設置の取り組みを 3. 海を利用した発電「海洋インバースダム（KID）」の萩の日本海設置の取り組み努力を		

質問順位	10	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 地域（まち・ひと・しごと）創生について	<p>1. 地域（まち・ひと・しごと）創生は自立性・将来性・地域性・直接性・結果重視の自治体に手助けをすると聞くが萩市の取り組みの方向性を聞く。</p> <p>2. この地域創生を第1次産業の分野で生かす方策はないか。</p>		
2. 農業所得倍増について	<p>1. 安倍首相の農業所得倍増計画について、萩市で6次産業化等により、10年先に農業所得倍増が出来る取り組みとなっているか（法人等の）現状及び今後の対策を聞く。</p>		
3. 災害復旧について	<p>1. 復興局の平成27年度の体制について聞く。</p> <p>2. 上組の橋の代替案への取り組みについて</p>		

質問順位	11	質問者	五十嵐 仁美 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 高齢者の福祉タクシー利用券の交付について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の福祉タクシーの利用状況について 2. 合併前の田万川町での福祉タクシー利用サービスについて 3. 高齢化が進む中での福祉タクシー利用サービスの拡大要求について 		
2. 中山間地域となる周辺部の活性化について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校統廃合などで疲弊してしまっている周辺部の住民への市長の思いは 2. 周辺部の活性化の取りかかりとして公民館活動の再構築はいかがでしょうか 		
3. 教育委員会改革・条例改正について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現在、教育委員のみなさんが、住民の要求をつかみ、行政をチェックする場合は、十分に与えられているか 2. 教育委員会が活動するための条件整備はできているか 3. 教育委員会は教育の自主性を守る役割がはたされているか 4. 教育委員会や事務局で憲法と子どもの権利条約を生かすための学習の場はあるか 		

質問順位	1 2	質問者	西 中 忍 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
<p>1. 萩循環「まあーるバス」の運行について</p>	<p>1. 平成12年4月から運行が始まった『まあーるバス』ですが、運行の目的は萩市民病院の移転に伴い、市民の通院や生活の足を確保することだと聞いています。</p> <p>さて、この『まあーるバス』の運行ルートや停留所の位置などは、これまで何度か変更され現在に至っています。</p> <p>しかし、これまでの変更で「利用していた停留所がなくなり不便になった」や「ルートの変更で停留所が遠くなったうえ道路を渡らなくてはいけなくなった」また「停留所が病院から遠くなった」など、それまで『まあーるバス』を利用していた市民の皆様からは、ルートや停留所の変更で利用しにくくなったとの声をお聞きすることがあり、市民の利便性を向上させる目的で運行を始めたはずの『まあーるバス』が、市民にとって使いづらくなっているのではないかと思います。</p> <p>そこで、まず確認の意味を含めて『まあーるバス』運行の本来の目的についてお尋ねします。</p> <p>また、運行ルートや停留所の変更は、定期的に行っているのか、それとも特別な事案があった時に変更するのか、このことについてもお尋ねします。</p> <p>併せて、現時点で変更を考えているのかということについてもお尋ねします。</p>		
<p>2. 平成27年度当初予算における人口減少問題の対策について</p>	<p>1. 萩市の抱える最大の課題は人口減少です。</p> <p>この課題について、市長は常日頃から「やれることは何でもやる」と発言され、これまでに一次産業の担い手確保や起業家支援、企業誘致等を行ってきました。</p> <p>しかし、残念ながら思うような結果が出ていない状況です。</p> <p>そこで、現在編成作業を行っている平成27年度当初予算の中で、どのように取り組んでいくのかお尋ねします。</p>		

質問順位	13	質問者	波多野 勝 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 外国人観光客の受け入れ促進について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 免税制度の拡大を受け申請免税等のサポート・マーケティング・販売に関する相談助成制度の創設について 2. 民間と行政が外国人観光客受け入れの新たな組織づくりについて 3. 無料のWi-Fiアクセスポイントの整備又併せて無線LANに接続する手続きに必要な情報を記載したチラシを作成し公共施設に設置すべき 		
2. 空き家の解体、撤去の促進について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 空き家の解体、撤去に対する補助制度の創設について 2. 金融機関と連携した支援について 3. 固定資産の軽減措置の解除について 		

質問順位	14	質問者	椋 晶雄 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 社会教育の充実について	<p>1. 社会教育は幼児から高齢者まで対象年齢の幅が広く、各地域の文化・スポーツの振興に貢献しています。</p> <p>各地域には各々特色ある歴史と文化があり、それらを守り育ててゆくために、市職員の適正な配置計画を進めるなかで、公民館職員については、特にその数と適性に留意していただきたいと思います。市長のお考えをお尋ねします。</p>		
2. 福祉行政の一翼を任う社会福祉協議会の周辺地域拠点の統合について	<p>1. 萩市社会福祉協議会は、積立資産の減少に伴い、周辺地域の拠点について2ヶ所を1ヶ所に統合する計画があると聴いています。社協の拠点は各地域の市民にたいへん喜ばれており、高齢者には近くにあることが必要です。萩市の直接の施設ではありませんが、何らかの支援を検討していただきたいと思います。市長のお考えをお尋ねいたします。</p>		

質問順位	15	質問者	中野 伸 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 地域活性化	1. 「むつみ元気支援隊」による「むつみ愛サービス」について 2. 県庁「中山間応援隊」と市の連携について		
2. 地域医療	1. むつみ診療所の今後について		
3. 観光行政	1. 大河ドラマ「花燃ゆ」に関連する施設等、案内板の整備及びおもてなしの推進について 2. 大河ドラマ「花燃ゆ」の啓発、啓蒙の推進について		

質問順位	16	質問者	宮内欣二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 人口減少問題と中山間地域の振興策について	<p>1. 人口減少問題をどう捉え、どのように解決していくのか。合併により周辺部となった地域の人口減少の激化と歯止め策。地域振興策をどのように考えているのか。</p> <p>2. 中国5県知事会も予算を出している島根県中山間地研究センターの研究成果と振興策の方向性をどう評価しているか。萩市の各地区ごとの対策を打ち出す必要があるのではないか。</p> <p>3. 総合事務所の廃止が検討されているが、周辺部の切り捨てになり、いつその衰退につながりかねない。地域の振興とどのように両立させるのか。具体策を示す必要があるのではないか。</p>		
2. 公共事業の公平公正さの確保について	<p>1. 大島漁港工事に関わる金銭授受疑惑追及についての名誉棄損損害賠償の裁判は、8月末に広島高裁判決で、請求棄却の判断が示された。その判決では、「金銭授受の可能性を否定できない」とされた。この判決の事実認定と判断を市長はどのように受け止めるか。 公共事業への公平公正さを確立することは萩市の喫緊の課題ではないか。</p> <p>2. 花の江茶亭屋根葺きかえ工事における業者選定過程に、今後改善すべきことはないか。</p>		
3. 稲作農家の危機にどのように対応するか	<p>1. 米価暴落、所得補償半減、不作と稲作農家はトリプルパンチを浴びせられて、厳しい経営状況にあります。この危機に対して萩市はどのような支援策を考えているか。</p>		
4. 介護保険制度の改正による萩市の対応をどのように進めるか。	<p>1. 新総合事業にどのように対応するのか。安上がりのサービスへの流し込みにならないか。介護保険からの排除にならないか等の不安があるが、介護サービスからの切り捨てにならない保障はあるか。</p> <p>2. 特別養護老人ホーム入所が要介護3以上に限定したことが、待機者の増や介護難民を増やすことにならないか。どのような受け皿が確保されているか。</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
5. 災害復旧について	<p>1. 須佐川の災害復旧に関連して、立ち退き・移転が予定されているが、移転用地の確保はどのような計画になっているか。順調に進んでいるのか。</p> <p>2. 引き堤などに関連する、農地・耕作権の補償はどのように進展したか。</p>

質問順位	17	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 来年の観光行政について	<p>いよいよ年明けにNHK大河ドラマ「花燃ゆ」が始まる。そして来年6月には世界遺産の登録が迫る。多くの観光客がここ萩市を訪れることが予想される。そこで来年からの観光行政全般についてお伺いしたい。まず最初に萩市は、この一年、観光の総点検を行ってきていると聞いているが、どういう取組みを行ってきたのか、その取組み内容、問題点、改善点をご説明頂きたい。</p> <p>次に以下の点について、対応方針をお伺いしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 観光のメッカとなるであろう松陰神社付近の駐車場のキャパシティが絶対的に不足している様に感じる。付近は市内有数の交通の要衝であり、地元住民の生活道にもなっている。椿東小学校もあり、通学道でもある。この交通対策、駐車場対策をどう考えるか。9月定例会で提案しているシャトルバスの導入がやはり必要ではないか。パーク&ライドの実現を求めたい。 2. 来年は、大河ドラマ、世界遺産登録の影響から萩市を初めて訪れる観光客が例年より多くなることが予想される。萩市までの正しいアクセスをどう伝えるのか。都会人はJRの駅があれば、在来線で萩市に行けるものだと信じているが、それが最短で利便性の高いアクセスとは限らない。リピーター対策としても、ここは正しく周知する必要がある。問題はどうか周知するかだ。 3. 中央公園、萩博物館、そして新設される大河ドラマ館の駐車場について、現状、駐車時間については時間制限を設けていないが、来年は時間制限を設けるべきではないか。駐車場のキャパが限られている以上、いかに回転をさせるかがポイントと考える。そうすれば渋滞の緩和にもつながる。 4. 城下町を訪れる観光車両の多くは、市役所前を通り、萩美術館前の交差点から右折して、中央公園の駐車場に入ってくる。しかし、この交差点は時差式の信号機になっておらず、右折のタイミングに限りがある。これではスムーズな交通を実現できない。 		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>右折レーンはすでにあることから、早期に時差式信号を実現して欲しい。ここは萩商工の学生の通学路にもなっていることから、右折車と歩行者を完全に分離しないと大変危ない。</p> <p>5. 最後に、多くの観光客が萩市を訪れることで経済効果が高まる。来年はまさに千載一遇のチャンスであり、アベノミクスの効果薄い地方の景気低迷を払拭する契機としたところだ。そこで萩市も民間活力を生み出す為の新たな観光関連施策を考えているのであれば、お伺いしたい。</p>